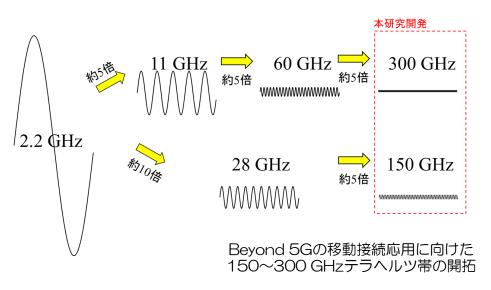
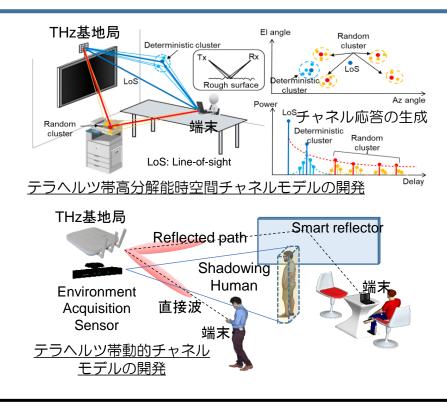
(シーズ027)

テラヘルツ帯チャネルサウンディング及び時空間チャネルモデリング技術の開発

研究概要: テラヘルツ帯における新たな超高速無線伝送システムの実現に向けて、Beyond 5Gの様々な移動接続応用の設計・開発及び評価に広く資するための電波伝搬測定技術及び伝搬チャネルモデルの開発を行う。本研究開発の成果によりテラヘルツ帯超高速データ伝送及び高信頼性通信技術がBeyond 5Gで求められる技術シーズとして創出され、ウルトラ超多素子MIMO (multiple-input-multiple-output)や、動的ビーム制御、分散アンテナ、Smart reflectorなどの要素技術の確立に貢献する。



- 超高速伝送技術 ⇒ 高分解能時空間チャネル特性
- 高信頼性伝送技術 ⇒ 動的チャネル特性



【契約期間】 令和3年度~令和4年度(ステージゲート評価予定) 【契約総額】 約1.4億円 【受託者】 国立大学法人新潟大学(代表研究者)、国立大学法人東京工業大学